



## 平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月7日

上場会社名 品川リフラクトリーズ株式会社 上場取引所 東・札  
 コード番号 5351 URL <https://www.shinagawa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 加藤 健 TEL 03 (6265) 1600  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	91,077	19.0	8,284	64.8	8,693	62.0	5,676	90.0
30年3月期第3四半期	76,539	△0.5	5,027	7.4	5,365	14.3	2,987	14.8

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 5,335百万円 (16.7%) 30年3月期第3四半期 4,571百万円 (37.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	607.85	—
30年3月期第3四半期	318.37	—

※平成29年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、平成30年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	110,061	61,602	48.7	5,737.42
30年3月期	106,479	57,470	47.0	※5,371.07

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 53,579百万円 30年3月期 50,000百万円

※平成29年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、平成30年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	3.50	—	45.00	—
31年3月期	—	60.00	—	—	—
31年3月期（予想）	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※平成29年10月1日付で普通株式10株を1株に株式併合しております。平成30年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式併合後の基準で換算した1株当たり年間配当額は、平成30年3月期は80円となります。

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,500	14.4	10,000	65.3	10,200	61.3	6,000	75.5	642.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	9,429,366株	30年3月期	9,429,366株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	90,759株	30年3月期	90,691株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	9,338,646株	30年3月期3Q	9,382,272株

※ 平成29年10月1日付で普通株式10株を1株に株式併合しております。これに伴い、平成30年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、好調な企業収益を背景に設備投資および雇用環境が改善するなど、引き続き緩やかな回復基調が続くなかで推移しました。耐火物業界の最大の需要先である鉄鋼業界におきましては、自動車や建材向け需要は好調を維持したものの、災害や設備トラブルによる生産停止が響き当第3四半期累計の粗鋼生産は7,792万トン(0.6%減)と前年同期比で微減となりました。

このような状況の中、第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高910億77百万円(前年同期比19.0%増)、営業利益82億84百万円(同64.8%増)、経常利益86億93百万円(同62.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は56億76百万円(同90.0%増)となりました。

また、当社のセグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

## &lt;耐火物及び関連製品&gt;

耐火物及び関連製品事業におきましては、販売数量の増加と原料価格の上昇に対応した販売価格への転嫁により売上高は前年同期比19.2%増の708億45百万円となり、セグメント利益はコストダウンの進展により65.2%増の77億7百万円となりました。

## &lt;エンジニアリング&gt;

エンジニアリング事業におきましては、売上高は製鉄所構内のコークス炉改修工事、及び各所自治体の焼却炉改修工事等の増加により前年同期比20.6%増の186億68百万円となり、セグメント利益は売上高の増加に伴い61.1%増の6億95百万円となりました。

## &lt;不動産・レジャー等&gt;

不動産・レジャー等事業におきましては、売上高は前年同期比3.0%減の15億63百万円、セグメント利益は0.4%減の7億78百万円となりました。

## (2) 財政状態の分析

当第3四半期末の総資産は、受取手形及び売掛金の増加を主たる要因として前期末比35億81百万円増加し、1,100億61百万円となりました。

負債は退職給付に係る負債の減少を主たる要因として5億50百万円減少し484億59百万円となりました。

純資産は利益剰余金の増加を主たる要因として41億32百万円増加し、616億2百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月8日に発表いたしました通期業績予想に変更はありません。

なお利益配分に関しましては、平成30年9月6日発表の年間配当予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,792	9,837
受取手形及び売掛金	31,636	37,060
電子記録債権	1,765	2,659
有価証券	1,104	5
商品及び製品	8,316	9,722
仕掛品	5,026	3,619
原材料及び貯蔵品	6,908	7,316
その他	1,105	1,105
貸倒引当金	△109	△76
流動資産合計	65,547	71,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,478	13,524
機械装置及び運搬具(純額)	4,582	5,036
土地	9,394	9,306
その他(純額)	999	1,095
有形固定資産合計	29,455	28,963
無形固定資産		
その他	377	329
無形固定資産合計	377	329
投資その他の資産		
投資有価証券	8,985	7,563
繰延税金資産	461	399
その他	1,875	1,759
貸倒引当金	△223	△203
投資その他の資産合計	11,099	9,519
固定資産合計	40,932	38,812
資産合計	106,479	110,061

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,525	15,708
電子記録債務	326	1,186
短期借入金	12,404	11,945
未払法人税等	698	1,197
賞与引当金	1,184	464
その他の引当金	2	23
資産除去債務	—	1
その他	5,723	5,857
流動負債合計	35,864	36,384
固定負債		
長期借入金	4,293	4,291
退職給付に係る負債	4,500	3,514
その他の引当金	583	461
資産除去債務	157	—
その他	3,610	3,806
固定負債合計	13,144	12,074
負債合計	49,009	48,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,300	3,300
資本剰余金	5,151	5,151
利益剰余金	40,577	45,273
自己株式	△306	△307
株主資本合計	48,721	53,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,763	857
為替換算調整勘定	378	152
退職給付に係る調整累計額	△863	△847
その他の包括利益累計額合計	1,278	162
非支配株主持分	7,469	8,022
純資産合計	57,470	61,602
負債純資産合計	106,479	110,061

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	76,539	91,077
売上原価	61,991	72,924
売上総利益	14,548	18,152
販売費及び一般管理費	9,520	9,868
営業利益	5,027	8,284
営業外収益		
受取利息	15	18
受取配当金	197	253
保険配当金	71	71
持分法による投資利益	43	40
為替差益	33	35
その他	195	184
営業外収益合計	556	603
営業外費用		
支払利息	98	94
その他	120	99
営業外費用合計	219	194
経常利益	5,365	8,693
特別利益		
固定資産売却益	3	543
投資有価証券売却益	1	0
関係会社出資金譲渡益	44	—
退職給付制度終了益	—	42
特別利益合計	49	586
特別損失		
固定資産処分損	86	25
環境対策費	75	26
貸倒引当金繰入額	4	—
ゴルフ会員権評価損	—	0
特別損失合計	165	52
税金等調整前四半期純利益	5,248	9,227
法人税、住民税及び事業税	932	1,892
法人税等調整額	307	725
法人税等合計	1,239	2,618
四半期純利益	4,009	6,609
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,022	932
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,987	5,676

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	4,009	6,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	605	△1,003
為替換算調整勘定	△113	△283
退職給付に係る調整額	64	16
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△3
その他の包括利益合計	562	△1,273
四半期包括利益	4,571	5,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,514	4,556
非支配株主に係る四半期包括利益	1,057	779



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニ アリング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高	59,455	15,473	1,611	76,539	-	76,539
セグメント利益	4,664	431	780	5,877	△849	5,027

(注) 1 セグメント利益の調整額△849百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり  
ます。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニ アリング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高	70,845	18,668	1,563	91,077	-	91,077
セグメント利益	7,707	695	778	9,181	△897	8,284

(注) 1 セグメント利益の調整額△897百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり  
ます。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。